



月刊

ポケットあわじ

淡路がうんだヒーロー・ヒロイン

次はあなたが

NHK朝の連続テレビ小説“ごちそうさん”に主人公の小姑役で出演しているキムラ緑子さんは、洲本高校出身です。

2012年に主に淡路島在住者で後援会が発足しました。舞台に映画にテレビにライブにと大活躍の緑子さんには直接取材はできませんでしたが、後援会副会長の谷文雅さんと事務局長の田村昭治さんに緑子さんのお話を伺うことができました。

私は“ごちそうさん”を観るまでは名前ぐらいしかわからなかったのですが、痛快な小姑和枝役があまりにもハマリ役で、なんてすごい役者さんなんだと感心しきりで、つつい毎日朝ドラを観るようになり、主題歌の“雨のち晴レルヤ”を口ずさんでしまい子どもに笑われたりしています。

緑子さんは洲本高校で私の2年先輩になりますが、大昔に同じ校舎に通っていた人がテレビで活躍してくれて嬉しい思いでいっぱいです。時々、洲本市内の両親の家に帰省するそうですが、淡路島で緑子さんの舞台公演やライブショーを観てみたいですね。応援隊:田村 ひろ子



NHK朝ドラ“ごちそうさん”の
こわ～い小姑 和枝ちゃん役

淡路がうんだ大女優

キムラ 緑子

今月の特集 淡路がうんだヒーロー・ヒロイン 次はあなたが・・・

- P.1 ・女優 キムラ 緑子さん
- P.2 ・モデル・アーティスト 清川あさみさん・つまみ細工稼 三浦 和枝さん
- P.3 ・つまみ細工稼三浦 和枝さん・世界的天文計算家中野 圭一さん

もくじ

- P.4 ・銅メダリスト 小高さん ・金メダリスト 正木さん
- P.5 ・プランナーOB会 ・鮎原小学校図書ボランティア
- P.6 ・淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ
- P.7.8 淡路の文化活動・イベント情報



モデル・アーティスト

清川 あさみ

南あわじ市出身

清川あさみ(1979年生まれ)・・・写真に刺繍を施すという独特な手法を持つアーティスト。数々の賞を受賞し、木村カエラのCDジャケット、ワコールやニッセンのCM、絵本「銀河鉄道の夜」個展「美女採集」TV「課外授業ようこそ先輩」出演と、活躍の場は限らない。しかもこれらはほんの一端。彼女の名前を聞いたことある、テレビで見たことある、活躍を知ってる、と言っても彼女が淡路島出身ということを知らない人も多いのでは？中学生の頃、自分には何もないと無気力になり、自信がなかった彼女が上京し、ファッション誌の読者モデルに。そして、写真に刺繍を施すという手法で独特の表現法を持つアーティストで活躍中の彼女は南あわじ市出身。超多忙の彼女に代わってお母さんにお話を伺いました。

清川あさみさんは、両親共働きの家庭の三姉妹の長女。なかなか親子でゆっくりと過ごすことはなかったそうですが、どんなに仕事で疲れて帰ってきてきても必ず、まず先に本を読んであげたそうです。5分ほどであっても途中で終わっても。また、いろんな経験をさせようと休みの日には親子でアウトドア&キャンプ。何年もたった今、彼女が製作した「銀河鉄道の夜」の夜空のイメージはその頃行った淡路のキャンプ場で眺めた星空だと彼女が言った時は、心に深く残っていたんだと嬉しかったそうです。

中学の頃彼女が自信を無くしていた時や、高校生なのにヘアモデルをしたり、校則すれすれのおしゃれをしたり時代の時代はとにかく本人を信じて見守るだけの毎日。そして、アーティストになると決めた後は、「自分で決めたことだから」と判断は自分にさせてきたということ。幼いころからの体験や経歴、自由な発想、みんなひっくるめて今の彼女があり、それらが基盤となって独自のアートの世界を生みだしているんだらうと思いました。それを支えてきたのは、やはり見守り続けた家族なんだらうなあと。

応援隊:村上 紀代美



写真撮影 / 中村 淳

つまみ細作家

三浦 和枝さん

淡路市江井出身



さくら

さくら・チューリップ撮影/池田けい

1936年淡路市江井で生まれ(現在は神戸市在住)伝統技法を生かし独創的な手法で、立体的に四季の美をオリジナル帯留め・ブローチの作品に創作し活躍している三浦和枝さん。

1963年に日本芸術人形協会入門(現在は協会師範)、1966年佐田つまみ画研究所入門(現在研究所師範)、独特の境地を開き、数々の全国伝統的工芸品展入選。1999年から『美しいキモノ』に連載。NHK青山教室。東京高島屋各店舗中心の作品展。現在受注1点創作に活躍。作品集発行。

(3ページ上に三浦さんのご活躍ぶりを紹介しています。)

三浦和枝さん大活躍!



チューリップ

「美しいキモノ」誌上より日本橋高島屋個展にて撮影/中村 淳

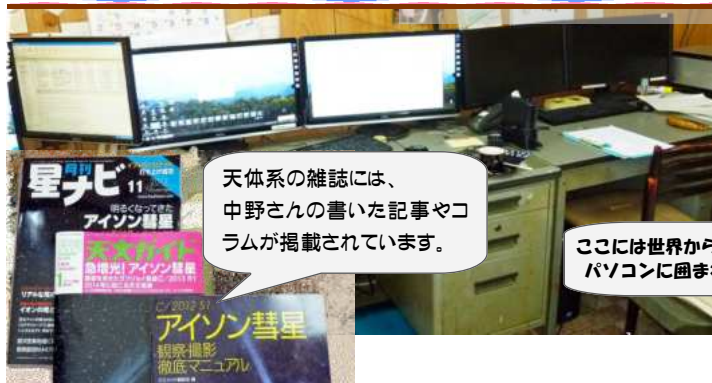
2012年5月 いけばな国際世界大会でつまみ細工を各国の方に指導

いけばな国際世界大会とは、いけばなの各流派が中心となって日本の伝統的文化を通じ国際交流を目的として、5年毎に日本で開催されている世界大会です。2012年第10回目となるいけばな国際世界大会が名誉総裁の高円宮妃殿下ご臨席による開会式でオープンし、皇后陛下・秋篠宮妃殿下・高円宮妃殿下のご巡覧を受けました。その中で、先生はつまみ細工のブローチ作りを各国の方に指導されました。

2013年8月 人間国宝と名工の世界・人気作家が奏でる和のクラフト展



めったにない関西での開催(阪急うめだギャラリー)ということもあって、行ってきました。ショーケースにはパッと目をひく作品の数々。どれも色彩豊かで、魅了する作品ばかりです。三浦さんほどの作品にも「きれいでしょ」と語りかけながら見ていただくことができました。一点一点の作品への思い入れが感じられます。作品をプレゼントにと選んだ方の中には、作品が素敵すぎて自分の宝箱に入れてしまった方もいたそうです。会場では、ファンの方々が先生を取り囲み、賑やかで楽しい時間が流れていました。応援隊:池田 けい



天体系の雑誌には、中野さんの書いた記事やコラムが掲載されています。



ここには世界から天体の情報が集まってきます。パソコンに囲まれ星の軌道計算をしています。

世界的にも有名な天文計算家 洲本市在住 中野 主一氏

中野さんの名前にちなんだ小惑星があるんですよ!

スミソニアン天体物理研究所に研究員として勤務した経験を持つ天文計算家

洲本市内にある、日本を代表する「天文計算家」の中野主一(なかのしゅいち)さんの事務所へお伺いしました。事務所に入ってまずびっくりしたのは机の上にならずらーと並んだパソコンの数。15台はありました。それぞれの用途により使い分けているそうです。

中野さんは天体の位置関係、特に太陽系の小惑星や彗星の軌道計算を行い、過去に観測された記録との関連などでは第一人者として世界的に知られています。

中野さんは子どもの頃、大きくなったら特に何になろうとかは思わなかったそうです。大学では化学や経済を勉強し、最初に就職したのが新聞社。その後は、埼玉県川口市立科学館へ転職し、5年間プラネタリウムに関わったことから星の世界に興味を持ったそうです。パソコンによる星の軌道計算は40年あまり前、当

時はマイコンといわれたころから始め、その後はアメリカのマサチューセッツ州ケンブリッジにある有名なスミソニアン天体物理研究所に4年あまり研究員として勤務し、小惑星センターの軌道計算プログラムを書くなどとても活躍していました。

現在は自宅近くの事務所内で、多くのパソコンに囲まれ星の軌道計算や世界からおくられてくる情報や自身の研究結果などを発信しています。また、「天文ガイド」や「星ナビ」などの月刊誌に記事やコラムを書いているそうです。また中野さんにちなんだ「Awaji」「Nakano」「Sakiko」「Sumoto」という名前の惑星もあるそうです。

星座の名前もほとんど知らない私ですが、限りない広さの宇宙を相手に仕事をされている中野さん、とても素晴らしいなあって思いました。応援隊:田処 壺久

淡路出身のメダリストしっとるけえ〜

ロサンゼルスオリンピック 銅メダリスト



岩屋出身 小高 正宏さん

ロンドンオリンピック 金メダリスト



北阿万出身 正木 健人さん



昨年のロンドンオリンピック柔道で金メダルを獲得した正木健人選手をご自宅に訪ねました。

正木選手は、南あわじ市北阿万出身の26歳。生まれつきの弱視でしたが、日常生活にはそれほど支障がなくお母さんは皆と同じように育てたとおっしゃいます。それでも見えにくいことで「勉強はちょっと…」と頭をかきながら気さくに話してくださいました。

柔道との出会いは中学校で幼馴染みに誘われたことがきっかけ。入学時に180cm、100kgの恵まれた体格で全国大会2位に。本人いわく「勢いだけだった(笑)」それで育英高校では基礎から厳しく柔道を学び直して本格的に成長、天理大学へと進学し順調に健常者柔道で活躍されてきたのですが、弱視が進み就職活動も困難に。その際に徳島盲学校で学びながら視聴覚障がい者柔道をすすめられ、オリンピック金メダルへと繋がりました。

いろんな場面で困難はあったけれど「いい出会いがすべてを成長させてくれた」と今では自分を支え、導いてくれた恩師や応援してくれた家族、周りの人々のことを繰り返し話しながら感謝しておられました。今後もリオ、東京オリンピックを目指してさらに練習を続けるそうなので、みなさんで応援していきましょう。

応援隊：浜田 泰美・岡八代井

小高 正宏さんは、明石市在住の三木東高校の教諭で、兵庫県ウェイトリフティング協会理事長を務められています。出身は淡路市岩屋で1984年ロサンゼルスオリンピック ウェイトリフティング56キロ級で銅メダルを獲得しています。当時の自己ベストはスナッチ127.5キロ、ジャーク155キロの合計282.5キロでしたが、試合2週間前の強化合宿中に右足甲を痛め、本番では膝の屈伸でうまく踏ん張りが利かなかったため、スナッチ112.5キロ、ジャーク140キロの合計252.5キロの記録に終わり、結果は銅メダル。この時自己ベストが出ていたら金メダルだったそうです。

今から30年前、テレビの前で「わーわーきゃーきゃー」と歓声をあげ、手に汗を握り応援し、メダルが決まった時は近所の友達の家へ駆け込み、共に喜んだのを思い出します。小高さんは中学までは声楽・吹奏楽と音楽が好きで文化系のクラブ活動を熱心にしていましたが、明石北高校に入ってからウェイトリフティング部に入り高校総体や国体で優秀な成績をだしていました。当時地元の岩屋では誰もが知っている、とても有名な青年でした。

30年も前の話ですが、淡路島からもオリンピックメダリストが出ているんですよ〜岩屋出身応援隊：坂本厚子





プランナーOB会



プランナーOB会とは…

淡路文化会館でプランナー養成の講座が過去にあった時の、最後の講座生の有志が、これからも何かの行動を起こそうと集まったのがこの会の成り立ちです。

学習講座は土曜日であり、最初の1年目は行動の基本となる内容を講師による主に座学での学習でした。その後、香りの公園での枝打ち実習、花や葉っぱのしおり作りや枝を利用したの擬似鉛筆作り、文化会館の野外活動器具を使っの肉料理、竹を利用したの炊飯等の実習、公募により参加者を募っての沼島ウォーク、淡路島公園でのたこ飯炊飯と岩屋の歴史探訪等の実践実習、楽しく学んだことを続けていこうとしたものでした。

現在はいざなぎ学園卒業生の中で、「地域で何かしていこう」と言う者だけで、原則、毎月第2土曜日に文化会館のルームで集まるか、淡路島内の歴史・文化・公園等の後世に伝えていく場所へ出向いて、学習しています。

25年度は春に大阪へ出向き、淡路島と関係のあると言われる住吉大社に出かけ、帰途に海遊館にもまわりました。それと、自然の学習ということで明石天文台に出かけ、星座を見ながら、天体についての学習もしました。いつも高速バスの乗換えしか用のない舞子駅の海岸での景観、博物館も訪れ、他の方の案内ができるようにも学習しました。

毎年秋に行われるいざなぎの丘元気っ子フェスティバルには小さなコーナーでしおり作りを子どもたちとしています。しおりにする資材の花・秋の色変わりした葉、海藻等を年間を通じて収集もしています。淡路島内のいろいろな所も回っていますが、まだまだ知らないところがあり、次の世代に伝えるべく、学習しています。

寄稿：プランナーOB会



洲本市立鮎原小学校には、保護者による図書ボランティアがあります。

元々は10年程前に、図書室の本の整理や修理などで集まったそうなのですが、いつの頃からか、お昼休みの時間に絵本の読み聞かせが始まったそうです。毎年4月に学校からの募集で集まるのですが、今年度は7人で活動中。毎週月曜日のお昼休みに交代で、集まって来た子ども達に読み聞かせを行っています。

さらに、5年ほど前から年に2回、1・2年生を対象に「七夕会」「クリスマス会」を行っています。先日も「クリスマス会」を行い、本の読み聞かせや人形劇、そして手品など、盛りだくさんの内容で、子ども達もとても喜んでくれました。

私は上の娘が入学した時に、この図書ボランティアの存在を知り、初めは「ちょっとお手伝いできたら…」程度の気持ちで参加しました。でも子ども達の前で本を読むのはとても緊張してしま

い、続けられるか不安もあったのですが、子ども達に少しでも喜んでもらえたら…という気持ちで読み聞かせをしていました。でも気が付けば、自分自身が子ども達と一緒に楽しませてもらっていることに気が付き、今では楽しくて楽しくて…

皆が笑顔になれる、この素敵な活動がこれからもずっと続いてほしいと思います。



クリスマス会の様子

応援隊：稲嶺恵美

★淡路文化会館からのお知らせ★

「いざなぎ学園」 受講生募集

この学園では、おおむね淡路島内の中高年の皆さんを対象とした学習、趣味伸長、仲間作り、そして地域活動の講座を行っています。

※学校教育法第1条に規定する大学とは異なります

募集期間 平成26年1月8日(水)～3月17日(月)

— 詳細は淡路文化会館(0799-85-1391)まで! —

※オープンキャンパス(お気軽にどうぞ)

会場: 淡路文化会館

日時: 1月8日(水), 1月22日(水), 2月5日(水)
いずれも 9:30～15:00

※地域公開講座 (受講無料です。要事前申込)

会場: 淡路文化会館

日時: 2月2日(日) 13:00受付

「笑って元気に! 人生楽しく!!」 講師 笑福亭鶴笑

◆◆◆ 今がやく、あなたのライフステージ ◆◆◆

淡路文化会館

「いざなぎ学園」

新しい出会いと学びの場がここにあります。多くの方のご入学をお待ちしております。



平成26年度
受講生募集

東日本大震災県内避難者の方は優先入学とし、奨励金を免除します。

(全財)兵庫県生きがい創造協会 県立淡路文化会館
〒656-1521 淡路市夢賀600
TEL:0799-85-1391 FAX:0799-85-0400

★兵庫県淡路消費生活センターからのお知らせ★

第36回 淡路くらしのひろば展

淡路地域のくらしに密着した課題の解決に向けて考え話し合う場として「淡路くらしのひろば展」を毎年1月に開催しています。今年度は、社会から孤立している人が増え問題となっている、無縁社会をテーマに安全安心なくらしを考えます。是非、ご参加ください。

日時 平成26年 1月25日(土) 13:00～16:00

第1部

★パネルディスカッション★
「ストップ・ザ・無縁社会」
淡路高校生徒・女性団体パネルによる「無縁社会」をテーマに、相互扶助のつながりが急速に失われている現代、社会的な絆をどのように育んでいくか話し合います。

県立淡路文化会館 講堂



さわやか
ステージ

津名高校ギター・マンドリン部による演奏♪

第2部

★講演★
落語家 桂 福点 氏
「無縁社会」をテーマにした
お笑い講演
中学生の頃に視力を失う。子供の頃から音楽に親しみ大阪芸術大学入学、1996年桂福園治氏に入門し、バリアフリー落語等で活躍中。

兵庫県淡路消費生活センター 商品や契約についてお気軽にご相談ください。

◇消費生活相談・多重債務相談 電話0799-23-0993

9:00～12:00 13:00～16:30 (土日祝日・年末年始は除く) (電話受付)



所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	～恐竜とあそぼ！～ あわジオフェスティバル	～1/13（月祝） 10:00～16:00 12/31,1/1は休園 ※ビジター棟	・恐竜すべり台& ダンボール迷路 100円 ・恐竜のどんぐり クラフト 100円～ ほか ※別途入園料、 駐車料金必要
	寒咲きナノハナ つみとり体験	1/13（月祝） 雨天中止 13:00～14:30 ※移ろいの庭 花畑	参加費無料 ※おひとりさま5本まで ※別途入園料、 駐車料金必要
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00～18:00 (最終入館17:30) ★年末年始も営業中！ 1/20～24は臨時休館	ニューイヤーイベント ☆紅白まんじゅう プレゼント	1/2（木） 13:00～	参加費無料 ※別途入館料必要 ※先着100名
	Dr. 斉藤正博の蘭の世界 —巨大カトレア再び登場—	1/25（土）～2/10（月）	大人1500円 65歳以上750円 中学生以下無料 ※前売券販売中
（一財）淡路島 くにうみ協会 〒656-0022 洲本市海岸通1-11-1 TEL 0799-24-2001 FAX 0799-25-2521	冬咲きチューリップショー	1/18（土）～2月中旬 ※洲本市市民広場	無料 【問】淡路島くにうみ協会
	第5回淡路島くにうみ講座	1/25（土） 14:00～16:00 洲本市文化体育館 2階会議室	無料（定員100名） ※要事前申し込み 【問】淡路島くにうみ協会
淡路市立陶芸館 〒656-2305 淡路市浦668-1 TEL 0799-75-2585 FAX 同上	自作の抹茶碗でお茶会	1/19（日）〈抹茶碗作り〉 10:00～、13:00～ 3/2（日）〈お茶会〉 10:00～、13:00～	費用 2000円 （作陶、抹茶、お菓子付） ※各10名ずつ ※要予約 【問】淡路市立陶芸館

淡路人形座	<p>【日 時】1/1(水)～14(火) 10:00, 11:00, 13:00, 14:00, 15:00 【料 金】大人 1,500円 中高生 1,000円 小学生 800円 幼児 300円 【演 目】午前「人形解説」「玉藻前曦袂 神泉苑の段」 午後「太夫、三味線・人形解説」「戎舞」 【日 時】1/15(水)～29(水) 10:00, 11:00, 13:00, 14:00, 15:00 【料 金】大人 1,000円 中高生 800円 小学生 600円 幼児 200円 【演 目】「人形解説」「戎舞」</p> <p>【問合せ】TEL:0799-52-0260(淡路人形座) ※7日は午前の演目も「太夫、三味線・人形解説」「戎舞」となります。 ※1/30,31も開演しています。詳細はお問い合わせください。</p>
--------------	--

所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	淡路島民俗芸能 フェスティバル展	1/4 (土) ~ 1/6 (月) 9:00~17:00 ※展示室	鑑賞無料
	墨絵友の会	1/4 (土) ~ 1/6 (月) 9:00~17:00 ※県民ギャラリー	
	第24回淡路市 中学校合同美術部展	1/8 (水) ~ 19 (日) 9:00~17:00 ※展示室、県民ギャラリー	
	第32回選抜書友展	1/22 (火) ~ 2/2 (日) 9:00~17:00 ※展示室、県民ギャラリー	
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	洲本市公立幼稚園 幼児画展	1/5 (日) ~ 26 (日) 9:00~21:00 ※アールギャラリー 月曜休館	鑑賞無料 【問】市民交流センター
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-22-3322 FAX 同上	淡路美術協会 会員展	1/24 (金) ~ 26 (日) 10:00~17:00 最終日は16時まで ※3Fギャラリー	鑑賞無料
南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	平成25年度館蔵品展3	~ 3月下旬まで 9:00~17:00 入館は16:30まで 月曜休館 (1/13日開館、1/14日休館) 1/1~6日まで休館	大人300円 高大生200円 小中生100円 ※小中生は「ココロンカード」「のびのびパスポート」利用可 【問】玉青館

兵庫県が、1対1のお見合いの機会を提供します。

- ★会員同士の合意が得られた場合、出会いサポートセンターでお見合いします。
- ★3人のサポーターが、あなたの出会いをお手伝いします。

素敵な出会いを見つけよう

はばタン会員募集中

〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5洲本総合庁舎 1階
 ●TEL (0799) 24-2717 ●FAX (0799) 24-2810

●受付日時 火曜日 ~ 土曜日 9:00~17:15

※センター休館日：日曜日・月曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)



編集だより

あけましておめでとうございます。
 応援隊を始めて5年以上過ぎた今でも毎回の編集会議では新しい淡路情報の発見があります。

今回の編集会議では、自分の知らない淡路島出身の有名人の多さにビックリしました。

今年は、さらに沢山の人が淡路の内外で活躍し、元気・活気のある一年となりますように…。

応援隊：栄 宏之



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページでご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

(発行) 淡路生活創造応援隊

淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp

